

資料提供
(県政・南部・湖東同時)

提供日：平成29年(2017年)6月1日(木)
部局：琵琶湖環境部
所属：滋賀県立琵琶湖博物館
担当：八尋克郎・榎永一宏
電話：077-568-4811
E-mail：press@lbm.go.jp



琵琶湖博物館

布藤美之氏から滋賀県最大級の 昆虫標本コレクションの寄贈がありました

2017年3月に彦根市在住の布藤美之(ふとう みゆき)氏から琵琶湖博物館へ、昆虫標本25,786点(ドイツ型標本箱360箱)の寄贈がありました。この標本は滋賀県最大級の昆虫標本コレクションであり、布藤氏が1950年代から現在にかけて滋賀県などで採集や交換、購入、飼育した日本産チョウ類、および外国で採集したチョウ類が中心となっています。

布藤氏はこれまで滋賀県に生息するチョウ類などの調査研究を行い、標本を収集してきた昆虫研究者です。布藤氏の標本コレクションは、滋賀県レッドデータブック2015年版で絶滅危惧種に選定されているギフチョウやクロヒカゲモドキ、絶滅危機増大種のウラジロミドリシジミ、希少種のキバネセセリ、スジグロチャバネセセリなど現在では産地の少なくなったチョウ類の1970年代の滋賀県産の古い標本が含まれています。これらは、滋賀県内で過去にどんな昆虫がどこに生息していたのか、その様子を示すことのできる重要な標本であり、学術的にも非常に価値が高い標本です。

また今回、標本寄贈の功績が認められ、布藤氏には三日月大造滋賀県知事より感謝状が贈呈されました。

琵琶湖博物館では、これらの貴重な標本を後世に引継ぎ、大切に保管するとともに、研究や展示などさまざまな博物館活動を通して活用していきたいと考えています。



標本を寄贈していただいた布藤美之氏



寄贈していただいたチョウ類標本の一部